

被服見積仕様書

次に掲げる物件について、見積書を 2025年10月28日(火)まで に資産活用課へ提出してください。

見積書は番号ごとに分けてください。※見本は要求課に返却すること※

見積書は所定の様式で提出をお願いします。

見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。

見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、公表の日から原則5日以内に発注書を受領(契約締結)してください。

見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していただいたものとします。

なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。 手書き可。 例)⑤ 例)No.5 例)番号:5

番号	要求課	負担行為番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	納期
1	(消防)総務課	63344 63346 63348	防寒衣	仕様書のとおり	搬入	34着	(消防)総務課	2026年3月27日

の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。

2025年度(令和7年度)

消防吏員防寒衣仕様書

福山地区消防組合消防局

No.1消防吏員防寒衣仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員防寒衣について定める。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し、応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、その指示によって施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。
- (3) 使用素材(表生地)の見本、表生地の出元メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、**2025年(令和7年)10月28日(火)**までに消防局総務課に提出し承認を得ること。
- (4) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指定の日時までにこれを完了すること。なお、消防局の課員が製作中に検査を行う場合がある。
- (5) 製品は、1着ごとに袋に入れ、氏名・サイズ等が容易に確認できるようにすること。
- (6) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (7) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入
- (8) 納入期限 2026年(令和8年)3月27日(金)
- (9) 数 量 34着 ※サイズ別の数量は、別表のとおり
- (10) 納入後、サイズ等の修正が発生した場合は、速やかに対応すること。

2 裁断及び縫製等

- (1) 裁断及び縫製仕上げにあたり洗等により著しく収縮変形のない方法を講ずること。
- (2) 針数は地縫い、飾り縫い、オーバーロック共、条件の項目で記載どおりとすること。
- (3) ドット釦は15mmを使用すること。
- (4) 縫い糸は、表縫い糸(テトロン糸50番)、地縫(テトロン糸50番)とすること。
- (5) 裁断各部分共、逆毛裁、襟以外の個所の斜裁は認めないものとする。
- (6) 仕上げ糸くずを取り丁寧にプレスすること。
- (7) ミシンの調子は上糸、下糸共つれたるみのないこと。

3 材料

(1) 表地

- ア 東レ KU2467 ヘリンボン
透湿防水加工(ラミネートフィルム)・静電防止
- イ 品質 ポリエステル 100%
- ウ 色 C/# K3(ネイビー)

エ 糸番 経SD75dt／36 緯B150dt／72

(2) 裏地 T44666 フリースを使用すること。

(3) 袋地 裏地を使用すること。

4 型式

ジャンパー型

前ファスナー式、ドット釦止め、フード付、裾ゴム入り両腰片玉縁ポケット雨ブタ付とする。

5 条件

(1) 針数 3cm間で地縫は10針以上、飾りは11針以上、オーバーロックは8針以上とする。

(2) ファスナー・ドット釦・マジックテープ・ゴムは全て良質のものを使用すること。

(3) 縫製 糸調子は上下糸とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。

縫糸はテترون糸を使用すること。

6 縫製要領

(1) 衿

ア 二重衿とし、内衿はスタンドカラーとし、内側はジャージを付けること。

イ 外側の衿部裏にフードを収納し、ファスナー開閉とすること。

ウ 衿の付根に指定の衿吊りを縫い込むこと。

(2) ポケット

ア 両腰部のポケットは片玉縁とし、雨ブタを付けドット釦で止めること。

イ ポケット内部は指定のフリースを付け保温性を高めること。

(3) 内ポケット

上前身頃裏にファスナー式ポケットを設け、さらに内側に携帯電話入れポケットを設け、仕切りをいれること。

(4) 身頃

ア 前立て内側はファスナー式とし、表側はドット釦(8個)で止めること。

イ 両側に肩章を付け、先をドット釦で止めること。

ウ 裾はゴム入りとする。

(5) 袖 二枚袖とすること。

(6) 袖口 カフス部はゴム入りシャーリングとしマジックテープで調製すること。

(7) 裏仕様 総裏とし、胴裏・袖裏・ポケット裏に指定の裏地を使用すること。

(8) サイズ 衿下中央にはさみ込むこと。

(9) 品質表示 脇部下部にはさみ込むこと。

(10) 片 布 上前身返し裏に縫い付けること。

(11) 背部のデザイン及びペン差しについては別図のとおりとする。

7 サイズ表

(出来上がり cm)

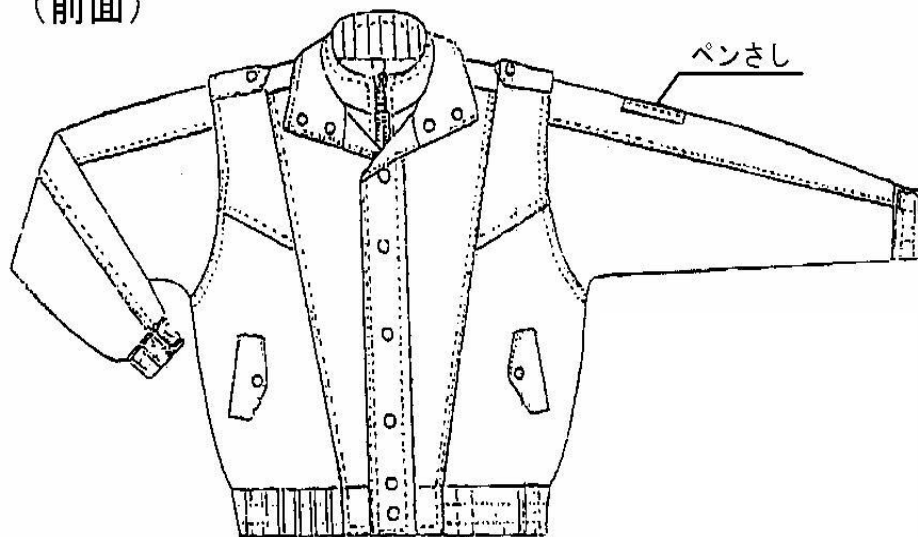
	着丈	肩幅	袖丈	胸囲
S	63	52	54	120
M	65	54	56	125
L	67	56	58	130
LL	69	58	60	135
3L	71	60	62	140
4L	71	63	62	150
5L	73	66	64	160

8 サイズ別数量

サイズ	数 量
M	2
L	15
LL	9
3L	8
合 計	34

9 別図

(前面)



(後面)

